

学校だより



明けましておめでとうございます!

1月7日からいよいよ3学期が始まりました。3学期は、1年間のまとめの学期です。寒さは今後一層厳しくなりますが、体調に気をつけ一人一人の児童が自分の力をしっかり発揮できるように指導していきたいと思えます。

さて、子供たちは、冬休みをどのように過ごしていたでしょうか。元日には各ご家庭において、今年1年をどのような目標を持って過ごそうかと子供たちと話されたのではないのでしょうか。今年も目標に向かって努力する子供たちをしっかりと応援していきたいと思えます。

2025年、巳年（みどし）はどんな年になるでしょうか。

み：未来に向かって進み
ど：努力が実を結ぶ年
し：幸せがたくさん訪れますように

み：みんなが健康で
ど：どんなときも笑顔で
し：幸せいっぱいのに



児童の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さんにとってこのような年になることを願って、東野小学校職員一同しっかりと教育活動を行っていききたいと思えます。

本年もご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。



あいがとうの年賀状

昨年は多くの地域の方々に大変お世話になりました。日頃の感謝の思いを込めて、子供たちから「あいがとうの年賀状」を送らせていただきました。地域の方からお返事もいただき、子供たちも喜んでます。ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



いただいた年賀状

お送りした年賀状



1/7 3学期始業式を行いました!



1月7日の朝会時に3学期の始業式を行いました。子供たちは新年を迎え、その表情や話を聞く態度から心新たに気持ちが引き締まったように見えました。校長先生からは、2年生の道徳の教科書に掲載されている「ミーボー新聞」という読み物についてお話がありました。「ミーボー新聞」のミーボーとはお魚博士でおなじみの「さかなクン」のことで、このお話は「さかなクン」が小学生の時のお話でした。「さかなクン」がタコに魅せられてから魚好きになり、自分の書いた新聞を友だちが認め、称賛してくれたことから現在の「さかなクン」に繋がっている、自分の好きや得意なことを伸ばしていくことの大切さや人によってはそれが将来の仕事につながるというお話でした。校長先生は、このお話を通じて東野小学校の児童のみなさんにも、いろいろなことにチャレンジして、自分の好きや得意なことを見つけ、伸ばしてほしいという願いを込め、3学期は今の学年のまとめと次の学年へのステップアップの準備をしていきたいと思います。

それから、久しぶりに登校した東野小学校で何か変化に気付いたことはないですかと問われました。子供たちからは、「ほかほかの木が変わった」「図書室からロープが玄関までつづいていた」などの気づきが発言されました。

特に、図書室から玄関に続くロープは、読書の取組に関係するとお話しされました。子供たちの読書量で広島県、全国にあるキャラクターが旅をしていく設定で、全校児童で3月上旬までに3万ページを目指すものです。追々、読書の取組についても詳しくお知らせしていきますので、お楽しみに！子供たちの読書欲が向上してくれることを楽しみにしています。

最後に山根先生から「はちみつチェック」(ハンカチ、ちり紙、身だしなみ、つめ)について、底押先生から「学習道具の整え方」(学習道具のきまり)についてお話がありました。学校での生活環境、学習環境を整えて素敵な3学期にしたいと思います。

